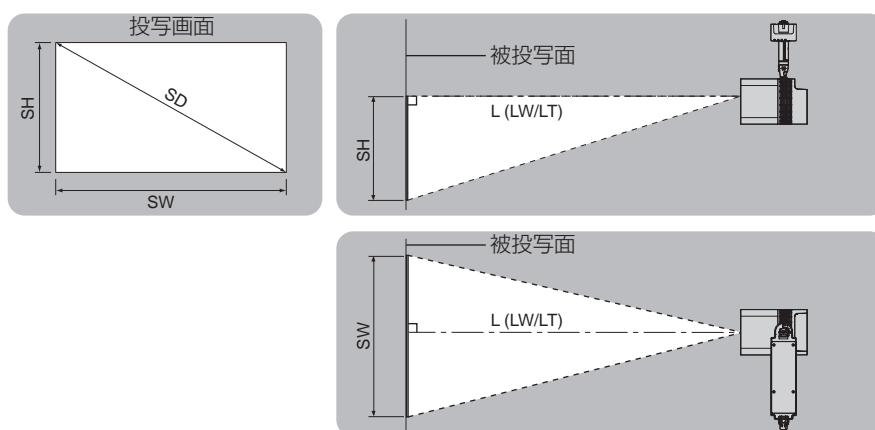


投写関係寸法について

次のイラストや投写距離寸法を参考に、配線ダクトの設置および本機の設置位置を決めてください。なお、被投写面の範囲や位置に応じて、投写画面のサイズや位置を調整できます。



L (LW/LT) *1	投写距離（投写レンズ面から被投写面までの距離）(m)
SH	画像高さ (m)
SW	画像幅 (m)
SD	画面対角サイズ (m)

*1 LW：最短投写距離
LT：最長投写距離

お願い

- 設置する前に“ご使用になる前に”（12 ページ）をお読みください。
- 本機と高出力のレーザー機器を同じ部屋で使用しないでください。
レーザー光がレンズ面に入ると DLP チップの故障の原因になります。

投写距離

次の表に記載の寸法は若干の誤差があります。

また、[台形補正] 使用時は、所定の画面サイズよりも小さくなる方向で補正されます。

■ 画面アスペクト比 16 : 10 のとき

(単位：m)

投写画面サイズ			投写距離 (L)	
対角 (SD)	高さ (SH)	幅 (SW)	最短 (LW)	最長 (LT)
0.76 (30 型)	0.404	0.646	0.95	2.10
1.02 (40 型)	0.538	0.862	1.28	2.81
1.27 (50 型)	0.673	1.077	1.61	3.52
1.52 (60 型)	0.808	1.292	1.94	4.23
1.78 (70 型)	0.942	1.508	2.27	4.94
2.03 (80 型)	1.077	1.723	2.60	5.65
2.29 (90 型)	1.212	1.939	2.93	6.36
2.54 (100 型)	1.346	2.154	3.26	7.07
3.05 (120 型)	1.615	2.585	3.92	8.50
3.81 (150 型)	2.019	3.231	4.91	10.63
5.08 (200 型)	2.692	4.308	6.55	14.19

投写距離計算式

本書に記載のない画面サイズでご使用の場合は、投写画面サイズ SD(m) をご確認のうえ、それぞれの計算式で投写距離 (L) を求めてください。式の単位はすべて m です。(次の計算式で求められる値には、若干の誤差があります。)

■ 画面アスペクト比 16 : 10 のとき

最短投写距離 (LW)	$L = 1.2976 \times SD - 0.0385$
最長投写距離 (LT)	$L = 2.7999 \times SD - 0.0379$